



へいま益美

日本共産党久喜市議団 NO 13

元気じるし

平間すみ活動ニュース発行 2019 年 4 月 10 日 久喜市本町 8-4-1 ☎ 23-9519

2 月 12 日から 3 月 18 日まで **2 月議会** が開催されました。一般質問等の報告を行います。



生活のご相談はお気軽に
へいま益美まで ☎23-9519
📞 検索 日本共産党
久喜市議団ブログ更新中です

共産党市議団を代表して質問



2 月 24 日の日曜議会で、会派を代表して、梅田市長の平成 31 年度市政運営・予算編成について質問を行いました。

【問】消費税増税に対し、また原発の再稼働・新設に対し、明確に反対の声を上げるべき。

【答】消費税率改定は、社会保障の充実・安定化のため必要。国は原発の再稼働について国民に丁寧な説明をする責任がある。

【問】基幹産業である農業の具体的取り組みは。

【答】6 次産業化に向けた支援策で、稼げる農業を実現していく。

【問】市長は市民の声に耳を傾け、市民の合意を大切にする姿勢を。

【答】政策の立案、実施、評価において市民の声を反映したサービスを展開していく。

【問】子ども医療費を 18 歳まで無料に。

【答】取り組むべき課題と認識しているが、財政負担が大きく難しい。

【問】公共交通の充実は街づくりの根幹。

【答】デマンド交通を含め、地域公共交通をあらゆる角度から検討をしていく。

【問】世界平和に対する認識を伺う。

【答】市民の命と暮らしを守る立場から、平和で安心して暮らせるまちづくりに力を注ぐ。

平成 31 年度予算と主な事業

★一般会計 約 511 億 6 千万円

★特別会計（国保・介護など）約 290 億 6 千万円

★公営企業会計・水道 約 42 億 2 千万円・下水道 約 38 億 1 千万円

主 な 事 業

- ・新生児聴覚検査費助成事業【新規】504 万円
- ・新生児聴覚検査費用の一部を助成し拡大。
- ・あおばっこクラブ移転改修事業1億777 万円
- ・あおばっこクラブの施設整備。
- ・英語教育指導事業7 千 750 万円
- ・英語検定受講料の補助など。
- ・中学校維持管理事業2 億 4 千 478 万円
- ・太東中学校体育館雨漏り修理など。
- ・学校給食費補助事業【新規】1 千 400 万円
- ・第 3 子に対し給食費を無料。
- ・図書館運営事業【新規】2 億 3 千 800 万円
- ・指定管理者制度の導入。
- ・久喜駅周辺まちづくり推進事業 998 万円
- ・駅周辺土地利用検討費用。
- ・産婦人科開業支援事業【新規】6 千万円
- ・分娩を扱う医療機関を開設・再開した事業者への補助金。
- ・10 周年記念事業1 億 4 千 500 万円
- ・25 % のプレミアム商品券発行

予算修正案を提案

共産党は市民の命と暮らしを守る予算にするため、国保税の 18 歳までの均等割り廃止、介護保険料、水道料金基本料の引き下げ、などの修正案を提出しましたが、否決となりました。



小中学校トイレ洋式化を80%に

昨年11月議会会で「国から3年間で80%以上という方針が出された。教育総務課としては、おおむね4年から5年の間で、**1900基の便器に対し、1688基を洋式化**していきたいと考えている」との説明がありました。

国からの方針が出たからとはいえず、小中学校トイレ洋式化率を80%以上に引き上げることは大きな前進であり、高く評価するものです。しかし、平成30年4月1日現在、小学校48.8%、中学校28.0%平均41.2%であり、これまで、「当県平均の48.8%を目指す」としていた市内小中学校の洋式化率を80%以上に引き上げることは容易ではありません。

【問】4年から5年計画の、各年度の具体的な数値目標を伺う。

【答】トイレ改修と雨漏り対策を一体とした大規模改造として取り組んでいく事とした。具体的年次目標はこれから。

【問】大規模改造となると時間がかかる。トイレを先行させるべきだ。

【答】補助金・交付金等を活用し、総合的に考えながら、実効性のある、実現性の高い計画を作っていくたい。



市道久喜2071号線の改善を

当該地については、昨年の9月議会でも要望として一般質問を行い、商業施設やスーパーの営業によって交通状況が大きく変化をしており、交通事故発生危険性が高くなっていることを指摘しました。

拡張工事については賛否両論、さまざまな意見があり、意見の集約や合意形成を図ることが難しい状況にある。という答弁でした。緊急の対策として自転車、歩行者専用の道路の設置を要望しましたが、歩行者や自転車のための専用道路を設けるためには、本路線を拡張整備する必要があり、拡張整備が難しい状況であることから、自転車、歩行者専用道路の設置についても、難しいとの答弁でした。



【問】当該地にある排水溝を利用して歩行者、自転車専用道を設置することを提案する。

【答】排水路は通行路として想定していないので、掘削工事が必要となり多大な費用が掛かるため難しい。

【要望】人命と多額の費用を比較することになる。工事によって宅地に被害が出ないようにすることは可能なはずである。市長も現場に出向き、状況を把握して一日も早く対応すべきだ。事故があつてからでは遅い！

子育て医療費18歳まで無料に

18歳までの医療費無料化は、市長選挙市議会議員選挙の中でも、子育て世代の多くの方々から強い要望として出され、前市長も公約として掲げました。



「子育て世代を応援していく」という政策を掲げている梅田市長の下で実施すべきと要望しましたが、市長は「本来であればこれもやってあげたい、あれもやってあげたい」という思いはあるが、子育て支援策の優先順位の一つとして、今回は給食費の一部無料化の検討をする」ということになりました。改めて実施を求めました。

【問】市長に伺う。給食費の一部無料化については、新年度から実施することが決定した。今後の優先政策として、18歳までの無料化に取り組むべきと考えるが如何か。

【答】拡大した場合相当の財政負担を伴うため難しい。

【要望】事業に財政負担は伴うものだ。

18歳までの拡大費用は7千万円程だ。県とのパイプがある副市長は、県に対してだけでなく、市長に対しても18歳までの無料化に取り組むよう働きかけて頂きたい。

編集後記

私の誕生日の5月1日に「平成」から「令和」に変わります。新しい日本がどのような方向に向かっていくのでしょうか。元号が変わっても主役は国民です。戦争のない世界・核のない世界の実現。そして、「平和な日本を、子どもたちや孫たちに引き継いでいかなければいけない」と新たな気持ちで頑張っていきます。